

令和5度「文化芸術による子供育成推進事業 出演希望調書(実演芸術)」

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	音楽	種目	合唱
----	----	----	----

申請区分(申請する区分を選択してください。)

申請区分	A区分のみ
------	-------

複数申請の状況(該当するものを選択してください。) ※B区分継続団体については、申請企画数から除く

複数申請の有無	無	申請総企画数	
---------	---	--------	--

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	
--------------------	--

芸術文化団体の概要

ふりがな	しんこくりつけきじょううんえいざいだん		団体ウェブサイトURL
制作団体名	公益財団法人 新国立劇場運営財団		https://www.nntt.jac.go.jp/
代表者職・氏名	理事長 銭谷眞美		
制作団体所在地	〒 151-0071	最寄り駅(バス停)	初台駅
	東京都渋谷区本町1丁目1番1号		
電話番号	03-5351-3011(代表)		
ふりがな	しんこくりつけきじょうがっしょうだん		団体ウェブサイトURL
公演団体名	新国立劇場合唱団		https://www.nntt.jac.go.jp/opera/chorus/
代表者職・氏名	理事長 銭谷眞美 (公益財団法人 新国立劇場運営財団)		
公演団体所在地	〒 151-0071	最寄り駅(バス停)	初台駅
	東京都渋谷区本町1丁目1番1号		
制作団体 設立年月	1993年 4月		
制作団体組織	役職員		団体構成員及び加入条件等
	会長:十倉 雅和 理事長:銭谷 眞美 芸術監督:大野 和士(オペラ)		会長1名、顧問7名、評議員25名、理事20名(うち理事長1名、常務理事3名)、監事2名、会計監査人2名、芸術監督3名、研修所長3名、職員147名等
事務体制 (専任担当の有無)	他の事業と兼任の事務担当者置く	本事業担当者名	高橋 徹
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理責任者名	総務部長 苫米地 令

<p>制作団体沿革</p>	<p>1993年4月 財団法人第二国立劇場運営財団設立 1995年4月 劇場名が新国立劇場と決定し、同時に名称を財団法人新国立劇場運営財団と改める。 1997年10月 新国立劇場オペラ「建・TAKERU」にて開場、以後オペラ・舞踊・演劇といった現代舞台芸術の自主公演を継続的に上演する。 1998年4月 1998/99シーズンより新国立劇場合唱団を組織、オペラ「蝶々夫人」出演 2012年4月 公益財団法人に移行。公益財団法人新国立劇場運営財団となる</p>				
<p>学校等における公演実績</p>	<p>2008年6月、2011年12月、2015年11月 三鷹市明星学園小学校音楽鑑賞会 2013年5月 松本市内全中学校 芸術鑑賞会 2015年6月 上田市内高等学校 芸術鑑賞会 2016年6月 長野市内高等学校 芸術鑑賞会 2017年5月 長野市内中学校 芸術鑑賞会 2018年6月 松本市内小学校 芸術鑑賞会</p> <p>2009年度より現在まで、文化庁本事業に参加</p>				
<p>特別支援学校等における公演実績</p>	<p>2010年1月 広島県広島特別支援学校 2012年9月 青森県立青森若葉養護学校 2013年2月 北海道白糠養護学校 2015年9月 神奈川県立中原養護学校、愛知県立豊橋特別支援学校 2016年6月 神奈川県立中原養護学校 2017年11月 滋賀県立野洲養護学校</p>				
<p>参考資料の有無</p>	<p>申請する演目のWEB公開資料</p>	<p>有</p>			
	<p>※公開資料有の場合URL</p>	<p>https://youtu.be/1T3LWIPvayg (コロナによる人数減へ対応/令和4年度)</p> <p>https://link.directcloud.jp/Kazu3i2ZAD (通常編成へ対応/令和元年度)</p> <p>※要PW ※DL期限11/2</p>			
	<p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="943 1883 1018 1928">ID:</td> <td data-bbox="1018 1883 1444 1928"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="943 1928 1018 1960">PW:</td> <td data-bbox="1018 1928 1444 1960">5BFL8HR0</td> </tr> </table>	ID:		PW:
ID:					
PW:	5BFL8HR0				

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 新国立劇場合唱団 】

対象	小学生(低学年)	○	
	小学生(中学年)	○	
	小学生(高学年)	○	
	中学生	○	
企画名	文化芸術による子供育成推進事業 特別合唱コンサート		
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	新国立劇場合唱団 文化芸術による子供育成総合事業プログラム(小学校 低学年・中学年・高学年 及び中学生向け) 【プログラム構成】 1. 校歌演奏 2. 日本の歌・世界の歌・オペラの世界 3. 学校との合同演奏 学校校歌、学校希望曲など 公演時間 90 分		
著作権、上演権利等の 許諾状況	各種上演権、使用権等の許諾手続きの要否	該当あり	該当コンテンツ名 各歌唱曲
	該当事項がある場合	権利者名 各著作権者	許諾確認状況 採択後手続き予定
演目概要	<p>◎各校の校歌演奏(混声四部合唱に編曲):演奏会の導入に当該校の校歌を合唱で演奏することによって、プログラムへの関心を高めます。身近にある歌が合唱になることによって変化することによって歌の多様性を感じていただくことも狙いのひとつとします。</p> <p>◎日本の歌・世界の歌・オペラの世界 児童に親しみのある曲を合唱で聴くことによって歌うことの楽しさを感じていただきます。高い演奏技術で世界的に評価されている「新国立劇場合唱団」の演奏で様々な合唱を堪能していただきます。その演奏をもとに歌や合唱の歴史、クラシック音楽やオペラの話を取り入れていきます。</p> <p>新国立劇場合唱団の演奏の基盤である「オペラ」においては、小学生に対して「歌いながらする劇」というような解説、中学生に対しては歴史・成り立ちを簡単に説明するとともに、オペラが「音楽」「演技」「言葉」などの複合要素で構成されている舞台芸術であることも理解していただきます。</p> <p>○曲目:童歌「はたるこい」(女声合唱) 民謡「ソーラン節」(男声合唱) 各地域に伝わる民謡や唱歌を合唱に編曲しての演奏 ベートーヴェン作曲「交響曲第九番」より抜粋 マスカーニ作曲「カヴァレリア・ルスティカーナ」より オレンジの花は香り(混声) ワグナー作曲「さまよえるオランダ人」より 糸紡ぎの合唱(女声) ウェーバー作曲「魔弾の射手」より 狩人の合唱(男声) ヴェルディ作曲「椿姫」より 乾杯の歌(混声)</p> <p>◎総合ワークショップ～合同演奏:事前に行うワークショップを基に「全校生徒」で各校の「校歌」の歌唱指導、合唱指導を行います。事前のワークショップから引き続き発声方法の指導、その後各校生徒児童にとって将来にわたって歌われるであろう「校歌」(各校の事情により愛唱歌でも可能)の歌唱、合唱指導となります。</p> <p>◎アンコール曲(曲目未定) ※曲目は変更の可能性があります。</p>		
演目選択理由	歌の歴史的な解説や様々な種類の声を使った楽曲を横断的に取り上げるにより、音楽表現に興味をもつていただき、更にオペラでは「舞台芸術」を理解し、表現することの意味や音楽を聴く楽しみを体験してもらいたいと考えております。		
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	演奏会の冒頭では「校歌」を混声四部合唱に編曲して演奏いたします。プログラム後半の総合ワークショップ～合同演奏では各校校歌(愛唱歌も可能)を、指導しながら一緒に演奏することにより、より身近に音楽の素晴らしさを体験していただきます。		
出演者	指揮:三澤洋史・富平恭平・水戸博之 ピアノ:平塚洋子・古瀬安子・水野彰子 合唱:新国立劇場合唱団 30名		

本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人数含 む	出演者: 32 名	運搬	積載量: 1.0 t
	スタッフ: 5 名		車 長: 4.7 m
	合 計: 37 名		台 数: 1 台

本公演 会場設営の所要時 間 (タイムスケジュール) の目安	前日仕込み	無	前日仕込み所要時間		2	時間程度
	到着	仕込み	上演	内休憩	撤去	退出
	9時	9時～11時	13時～14時30分	10分	14時30分 ～15時30分	16時

※本公演時間の目安は、午後、概ね2時限分程度です。

本公演 実施可能日数目安 ※実施可能時期については、採択決 定後に確認します。(大幅な変更は認 められません)	6月	7月	8月	9月	10月	
	15日	5日				
	11月	12月	1月	計	20日	

※平日の実施可能日数目安をご記載ください。

児童・生徒の 参加可能人数	本公演	共演人数目安	10名～1,000名
		鑑賞人数目安	10名～1,000名

公演に係るビジュ
アルイメージ
(舞台の規模や演出や
がわかる写真)

※採択決定後、採
択団体へ図面等詳
細の提出をお願い
します。





児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	参加人数目安	10名～1,000名
ワークショップ 実施形態及び内容	<p>ワークショップは本公演で指揮をする指揮者がお話とピアノを担当し、4名の声楽家とともに実施いたします。声楽家はソプラノ／アルト／テノール／バスが各1名で混声合唱を演奏する基本編成となっています。</p> <p>ワークショップ前半は40分程度。女性の高い声(ソプラノ)はオペラではどのような役を演じ歌唱するのか、それと対比する低い声(アルト)はどのような役柄を演じるのか。男性の高い声(テノール)は女性とどのような関係性を持つことがあるのか、低い声(バス)はテノールやソプラノとどのような関係で登場することが多いのか、などの解説を歌詞の内容を交えながら指揮者とやり取りをします。この後に新国立劇場合唱団が内外で高い評価を得ている「ベートーヴェン／交響曲第九番」を題材にして、合唱の仕組み・魅力をお話いたします。</p> <p>10分から15分程度の休憩を挟み後半(40分程度)となります。普段学校で歌っている校歌を用いて発声練習を行います。その場で軽く体操をしていただき体をほぐし、児童・生徒(もしくは先生)の指揮・伴奏で校歌を歌っていただきます。その歌唱にコメントをしつつ、プロの声楽家のように声を出すには、という導入から指揮者の三澤洋史作曲「発声のこころえ」という曲を、演技を交え歌唱します。この曲には「姿勢」・「呼吸」・「響き」というきれいな歌声を出すための重要なポイントが含まれており、引き続き指揮者が生徒・児童に歌唱テクニックの向上をわかりやすく解説していきます。声楽家たちは児童・生徒の間に入っていき、声をかけて指導を行います。ポイントを復唱しながら再度校歌の演奏をしていただき、顔の表情、歌詞の重要性、校歌の意義をお話します。本公演までポイントの復習を促すことで日常的に校歌演奏のイメージを広げてもらうようにします。最後に混声合唱で親しみのある曲を演奏し、本公演での本格的な合唱演奏に期待していただくようにして終了します。</p>		
ワークショップのねらい	<p>姿勢や顔の表情、呼吸方法から説明をして基本的な発声の指導を行い、わかりやすい解説、圧倒的な声量と高度な技術を手本として指導してまいります。通常の話し声とオペラの発声との違い、本公演で取り上げる校歌や愛唱歌を題材として自分自身が楽しく歌うこと、仲間と歌うことが楽しめるように指導を行います。自分が声を出すこと、仲間のパートを意識すること、「一緒にものごとを作り上げることの楽しさ」というような話題もあわせて行います。本公演の総合ワークショップが非常に大きな位置を占めるプログラムとなっておりますが、その導入となる事前ワークショップと仕上げとなる本公演に含まれる総合ワークショップにより、その後の校内行事でも「校歌」(愛唱歌)を楽しく歌うことが出来るようになっていただき、学校生活を生き生きと過ごせるような体験をしてもらうよう考えております。</p>		
その他ワークショップに関する特記事項等			

契約メンバー

	ソプラノ	アルト	テノール	バス
1	岩本麻里	小酒部晶子	阿部修二	秋本健
2	岩本留美	河合美紀	岩本識	上野裕之
3	黒澤明子	小林昌代	高嶋康晴	大森いちえい
4	込山由貴子	鈴木涼子	寺田宗永	川村章仁
5	近藤宏美	長澤美希	中川誠宏	佐藤勝司
6	直野容子	中野優子	二階谷洋介	タン・ジュンボ
7	福留なぎさ	福間章子	廣田亮	千葉裕一
8	前川依子	前田祐佳	真野郁夫	徳吉博之
9	真野路津紀	吉田理絵	渡辺正親	細岡雅哉
10	丸山則子			
11	龍三佳代			
12	和田しほり			
	12名	9名	9名	9名
	合計39名			

登録メンバー

	ソプラノ	アルト	テノール	バス
1	相川知子	荒川恵美	大木太郎	飛鳥井亮
2	石田亜希子	石澤希美	岡田淳志	井出壮志朗
3	益文美	垣内江利子	黒田大介	香月健
4	大音絵莉	北野有希依	東海林尚文	金子宏
5	小村知帆	北村典子	高橋拓真	木谷圭嗣
6	柿長飛鳥	木下泰子	對馬紘也	小林宏規
7	川越未晴	熊井千春	手島英	佐藤哲朗
8	熊坂真里	齊藤日向	西沢健吾	下瀬太郎
9	肥沼諒子	四家緑	根木秀雄	杉尾真吾
10	塚村紫	清水芳子	橋本大樹	田村洋貴
11	藤永和望	竹本あづみ	長谷川公	照屋睦
12	松原典子	立川かずさ	半田爾	成田眞
13	門口千絵美	西本会里	丸山哲弘	塙翔平
14	山中さゆり	野田千恵子	宮本英一郎	比嘉誉
15	吉田桃子	長谷川光栄	渡辺文智	別府真也
16	渡邊早貴子	花房英里子		保坂真悟
17		増田弓		前田進一郎
18		松浦麗		宮城島康
19		丸山真木子		山本竜介
20		村山舞		龍進一郎
21		山下千夏		
22		横町あゆみ		
	16名	22名	15名	20名
	合計73名			